

令和 5 年度

社 会

(40 分 80 点)

注 意

- 試験開始のチャイムが鳴るまで、表紙を開いてはいけません。
- 試験開始のチャイムが鳴ったら、まず解答用紙の決められた所に受験番号を書き、問題のページ数を確かめてから始めなさい。
- 問題は 15 ページまであります。ページの不足や乱れがあったら、だまって手をあげなさい。
- 印刷のはっきりしていない所があったら、だまって手をあげなさい。
- 試験終了^{しゅうりょう}のチャイムが鳴ったら、すぐ鉛筆^{えんぴつ}を置き、解答用紙を、表を上にして問題用紙の上に置きなさい。

受 験 番 号

次の文章を読み、問いに答えなさい。

2022年2月のロシアによるウクライナ^{しんこう}侵攻は、世界に大きな^{しょうげき}衝撃^{あた}を与えました。しかし人間の歴史は、争いの歴史でもあります。農作物や水の利用をめぐって集落の中で争うこともあれば、土地をめぐって^{りんせつ}隣接する集落や^{ごうぞく}豪族^{ごうぞく}同士の争いになることもありました。また、資源や貿易といった経済問題が争いの原因になることもあれば、宗教をめぐる争いも起きました。特に近代になると、地域をこえて自国の利益を主張する国家間の戦争が増え、20世紀には2回の世界大戦を経験しました。国家の全てを動員する総力戦は各地に大きな被害をもたらし、人々は核兵器^{かくへいき}の威力^{いりよく}を^ま目の当たり^あにしました。そして戦争の反省から、さまざまな考え方の国々が一堂^{かい}に会してルールを決めたり、国際機関を設立しました。しかし、参加国の全てが合意できる決定をすることは難しく、たとえば軍備の縮小もいっぺんには進みません。近年では、「使えない兵器」となったはずの核兵器についても、あえて威力を落とし使用する戦術が検討されたり、新たな核保有や同盟国との核共有をめざす動きも起きています。

1つの戦争が終わっても争いが続いたり、新たな対立の関係が生まれています。世界中の人々が安心して朝^{むか}を迎えることは難しいように思えます。ですが、だからこそ、わたしたちは多くのことを学び、考え、理想^{かか}を掲げて、諦^{あきら}めずに対話を続けてゆくことが大切なのではないのでしょうか。

問 1 対立や紛争の原因はさまざまです。豊臣秀吉や徳川家康の登場により、日本では列島社会を統一的に支配するしくみが整っていきました。その過程で、刀狩や検地も進み、各地の支配のしくみも大きく変わっていきました。戦国時代にみられた武士同士の戦いが少なくなる一方で、各地の村では、周辺の村との摩擦や、村内での紛争がみられ、河川・山林・資源をめぐる争いなどが多く発生しました。紛争のひとつは、村の運営方式をめぐる争いでした。次の文 1・2 は、江戸幕府の支配のしくみについて述べたものと、村の運営方式をめぐる実際に起こった紛争の事例を説明したものです。

文 1 江戸幕府の支配のしくみ

- ①幕府や大名などの領主は、村の百姓の中の有力な者を名主(東日本の言い方)・庄屋(西日本の言い方)という役職に設定し、村の管理者(村役人)とした。
- ②幕府や領主は、①のような村の百姓の中の有力者である名主・庄屋を通じて、年貢の徴収と納入を義務づけた。
- ③幕府や領主は、名主・庄屋に対し、法度(命令)を村内に伝達する責任を負わせた。
- ④各地の村では、名主・庄屋(村役人)が中心となり、自分たちの村を運営した。
- ⑤名主や庄屋は、村の構成員である惣百姓(一般百姓)を統括する役割をになった。
- ⑥名主・庄屋は、役職に対する見返りとして、屋敷地(住宅とその周辺地のこと)の年貢免除や、給米(給料となる米)の支給などの特権を一部認められていた。

文 2 摂津国芥川郡東天川村における紛争の事例 (1608 年、現在の大阪府高槻市)

- ①東天川村の惣百姓は、自分たちの村の庄屋となった弥次郎兵衛を批判する運動を展開し、幕府の役人にあてて 12 条の内容を訴えた。庄屋は幕府の聞き取りに応じて、反論を展開した。
- ②第 1 条では、庄屋が年貢を徴収するときに、惣百姓の同意をえずに 1 パーセント分を上乗せし、自分のものになっていると批判した。それに対して庄屋は、上乗せは村民が同意したことであると説明した。
- ③第 2 条では、検地をする際に、測定の間違いが発生した場合に備えて、不足分をおぎなうために検地役人から預けられていた土地を、庄屋が自分のものにしたと訴えた。庄屋は、その土地は自分が検地に際して負担した出費への見返りだと主張した。
- ④訴状では、他の問題点も指摘されたが、訴状にみられる惣百姓の言い分と、庄屋の反論にはかなりの開きがあり、認識の食い違いが大きかった。
- ⑤庄屋の弥次郎兵衛は、1608 年以降も話し合いを重ね、1615 年に村役人となりうる人たちと協議し、今後はどの百姓が庄屋に任命されても、少しも苦情を申し上げることはしないと約束した。そしてあまりに惣百姓の言い分が身勝手だと主張し、庄屋の役職をやめたいと幕府の代官に訴え出た。

支配のしくみにみられるように、江戸時代には各村に名主や庄屋の役職が設定されています。しかし、江戸時代のはじめ各地の村では、有力な百姓が名主・庄屋の役職への就任を避けようとしています。それはどのような理由によると考えられるでしょうか。文 1 をふまえ名主・庄屋がおかれた立場に注目し、文 2 にみられる問題点に関連づけながら説明しなさい。

問 2 下の図 1 は、1980 年代にアメリカ合衆国(以下アメリカ)で労働者が日本製の自動車をハンマーでたたいて壊している様子です。この頃アメリカでは日本の製品に対する反発や不買運動が起きていました。その理由を、日本とアメリカとの間の輸出入額と、日本の輸出入総額に占めるアメリカの割合の移り変わりを示した表 1、日本とアメリカとの主な輸出入品目・金額・割合を示した表 2 を参照して説明しなさい。

図 1 日本車を破壊するアメリカの労働者



(「東洋経済 ONLINE」より)

表 1 日本の対アメリカ貿易の輸出入額・割合

年	輸出		輸入	
	金額(千ドル)	割合(%)	金額(千ドル)	割合(%)
1960	1,101,649	27.2	1,553,534	34.6
1965	2,479,232	29.3	2,366,146	29.0
1970	5,939,819	30.7	5,559,579	29.4
1975	11,148,605	20.0	11,608,066	20.1
1980	31,367,269	24.2	24,407,981	17.4
1985	65,277,567	37.2	25,793,009	19.9
1987	83,579,939	36.5	31,490,462	21.1

(『日本国勢図会 1988 年版』より)

表 2 日本の対アメリカ貿易の輸出入品目・金額・割合(1987 年)

輸出			輸入		
品目	金額(千ドル)	割合(%)	品目	金額(千ドル)	割合(%)
機械類	33,118,512	39.6	機械類	6,600,550	21.0
自動車	25,223,414	30.2	木材	1,960,868	6.2
自動車部品	5,153,903	6.2	航空機	1,578,433	5.0
精密機械	4,325,048	5.2	魚介(ぎょかい)類	1,449,938	4.6
鉄鋼	2,360,503	2.8	とうもろこし	1,194,489	3.8
金属製品	1,232,973	1.5	肉類	1,006,935	3.2
磁気テープ	786,983	0.9	有機薬品	948,558	3.0
有機薬品	776,565	0.9	大豆	920,588	2.9
二輪自動車	651,610	0.8	たばこ	836,472	2.7
プラスチック	589,534	0.7	果実	712,121	2.3

(『日本国勢図会 1989 年版』より)

※輸出の「機械類」は主に事務用機器、通信機器、ビデオテープレコーダー、エンジン、半導体など。
輸入の「機械類」は主に事務用機器。

問 3 日本の原始・古代社会でも、人々はさまざまな形で争い・戦いをくり広げました。原始・古代社会で生じた争い・戦いなどについて述べた文として誤っているものを、ア～エから 1 つ選びなさい。

ア 弥生時代に米作りが広がると、土地や田へ引く水、たくわえた食料、鉄の道具などをめぐって村同士の争いが起こるようになり、人々は集落の周囲をほりやさくで囲むようになった。

イ 古墳に納められたひつぎからは、豪族の遺骨とともに、鏡や剣、よろい、かぶと、刀をもったはにわなどが出土することから、すぐれた武力をもつ人が大きな力をにぎった社会であったことがわかる。

ウ 聖徳太子の死後、蘇我氏の力が天皇をしのぐほど強くなったため、天皇中心の政治を実現しようと考えた中大兄皇子や中臣鎌足は、645 年に蘇我氏をたおし、中国から帰国した留学生や僧らとともに新しい国づくりを始めた。

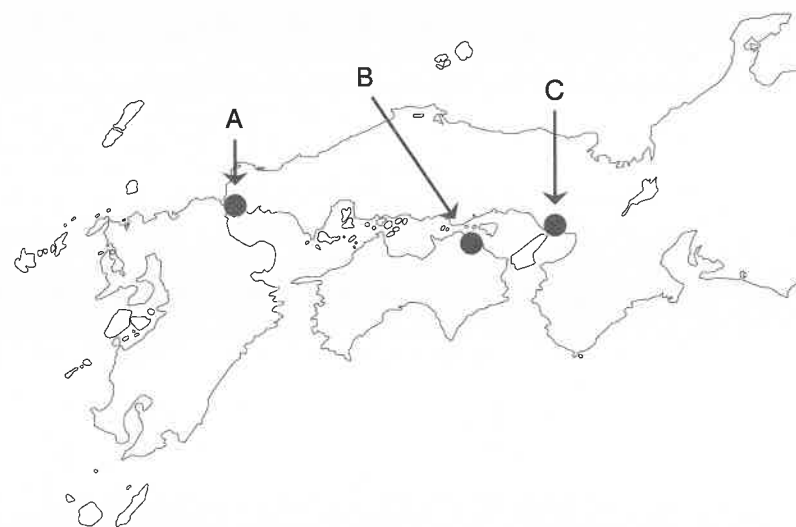
エ 8 世紀の中ごろ、都では病気がはやり、多くの人々がなくなり、各地でききんや災害が起こり、さらに貴族の反乱が起こるなど混乱していたため、桓武天皇は仏教を通して世の中の不安をしずめようとした。

問 4 平安時代には武芸を職業として朝廷や貴族に仕え、合戦や警備にあたる武士が登場します。武士はやがて、地方の反乱や都の権力争いの中で勢力をのばしていきました。平泉(現在の岩手県)で少年時代を過ごした源義経もその一人で、義経は東国の武士団などをうまく使い、平氏との戦いを進めました。下の説明文①～③は、源義経が関わった戦いについて述べたものです。また、下の図2は、①～③の戦いが起こった場所を記号A～Cで示したものです。説明文①～③と記号A～Cの組み合わせとして正しいものを、下のア～カから1つ選びなさい。

説明文

- ① 戦いの当初、潮の流れに乗った平氏軍が優勢だったが、潮の流れが変わると形勢も逆転し、義経らの源氏軍が優勢になった。
- ② 平氏軍は急ながけの下に陣をしき、守りを固めたが、義経は陣地のがけを鹿が通ることを聞いて、がけの上から奇襲攻撃を行った。
- ③ 屋島へにげこんだ平氏軍に対して、義経は暴風雨に乗じて、通常よりも短い時間で一気に平氏の背後にまわり、平氏を追いやった。

図 2



- | | |
|---------------|---------------|
| ア ①-A ②-B ③-C | イ ①-A ②-C ③-B |
| ウ ①-B ②-A ③-C | エ ①-B ②-C ③-A |
| オ ①-C ②-A ③-B | カ ①-C ②-B ③-A |

問 5 戦うためには兵士や武器が必要ですが、それらは時代や場所により変化し、戦い方や国のあり方に影響を与えました。これについて、次の図3・4を見て問いに答えなさい。

図 3

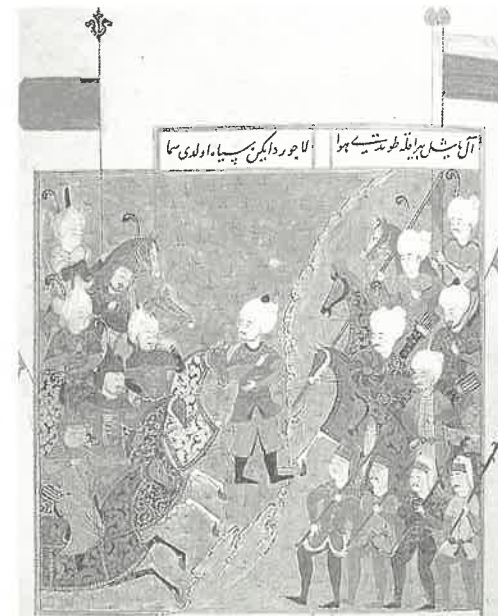


図 4



(徳川美術館所蔵資料より)

(『セリム＝ナーメ』より)

- (1) 新しい武器の登場は、戦術を変えたことで知られています。図3は1514年に現在のイラン北西のチャルディランで、現イランの地を中心とした王朝と、現トルコの地を中心とした王朝がぶつかった時の様子です。1575年に日本で起きた、図4の合戦にたとえられることが多い戦いです。図4の合戦を何といいますか。
- (2) 図3・4の戦いの後には、軍の主力となる兵や武器がそれ以前とは変化しました。これらの戦いでは、どのような武器を使ったどのような兵の軍が、どのような兵を中心とした軍を破ったのでしょうか。
- (3) 明治時代になると政府は富国強兵策をとり、近代的な軍隊をつくろうとしました。それまでの兵力は各藩の武士の力にたよっていましたが、新たに「国民」を兵力とする軍隊(国民軍)をつくろうとします。国民皆兵を原則として1873年に出された、兵役の義務を定めた法令は何ですか。

問 6 近代になると、戦争は国家間の大規模なものになり、二国間だけでなく多国間の世界大戦が起きました。第一次世界大戦は、国民を戦争へと動員する総力戦として戦われました。総力戦の中、^{おうべい}欧米諸国では労働者の権利を広げたり、国民の政治参加を求めたりする声が高まり、国際的な民主主義の動きは日本にも及びました。人々は政治への参加や、①^{かんきよう}生活環境の改善、労働条件の改善、立場の向上など、②よりよく生きる権利を求めて立ち上がりました。

- (1) 下線部①について、この時期より前の明治時代に足尾銅山の^{あしお}鉱毒問題に取り組み、^{そうぎよう}鉱山の操業停止と被害を受けた人々の救済を政府に訴える活動をした元国会議員は誰ですか、人物名を漢字で答えなさい。
- (2) 下線部②について、この動きに関連する出来事について述べた文として誤っているものを、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 政府は、政治や社会のしくみを変えようとする運動や思想を保護するため、^{ちあんいじほう}治安維持法を定めた。
- イ ^{きやうとし}京都市で全国水平社の創立大会が開かれ、差別をなくす運動がしだいに全国へと広がっていった。
- ウ ^{ふつう}普通選挙を求める運動が広く展開された結果、1925年には25才以上の全ての男子が、衆議院議員の選挙権をもつことになった。
- エ ^{ひらつか}平塚らいてうは、^(ちょう)仲間とともに、これまで男性よりも低く見られていた女性の地位の向上をめざす運動を続けた。

- (3) 世界大戦は、国家が人々の生活を管理し、物資だけではなく国民の感情もふくめて国家のあらゆるものを動員した戦争でした。そうした中、戦争中には次のような出来事も起きました。

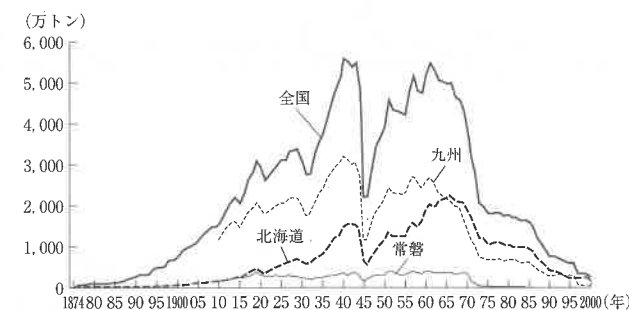
1942年8月末、^{きやうしゆう}九州に台風(昭和17年台風第16号)が接近し、死者・行方不明者約1000人の被害が出ました。この大きな被害の原因の一つは、戦時体制下の情報統制にあったとされます。これは戦争の際には、どのような情報

が、なぜ規制されていたからでしょうか。これについて述べた次の文の空欄【 】にあてはまる適切な語句を答えなさい。

【 1 】は【 2 】を決める大切な情報なので、敵国に知られてはならないから。

- (4) 戦争中はさまざまな物資が必要となり、生産量が急に増えるものがあります。図5は、日本における地下資源Xの産出量の移り変わりを示したもので、第二次世界大戦中に最も多くなりました。図6の^{ながさき}長崎県にある^{はしまぐんかんじま}端島(軍艦島)は、地下資源Xを採掘していた場所の一つです。この地下資源Xは、日本では明治時代に本格的な採掘が始まり、図7をみると、当時の主な輸出品にもなっていました。端島を含め、^{ちくほう}筑豊や^{みいけ}三池などの九州北部、^{いばらき}茨城県から^{ふくしま}福島県にかけての^{たいへいよう}太平洋沿岸である^{じょうばん}常磐地区、^{いしかり}石狩や^{くしろ}釧路などの北海道各地が主要な産地であった地下資源Xを答えなさい。

図5 日本の地下資源Xの産出量の移り変わり



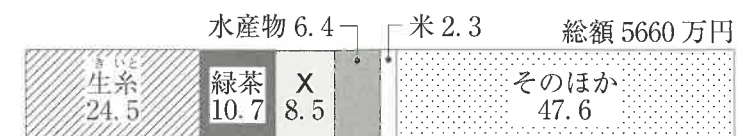
(杉山伸也『日本経済史 近世－現代』より)

図6



(「長崎市公式観光サイト」より)

図7 1890(明治23)年の日本の主な輸出品の割合(%)



(『日本貿易精覧』より作成)

問 7 紛争や国家間の対立が戦争に発展しないように、または防衛のために、各国は外交や軍備でさまざまな政策をとり、国際社会において条約を結びます。

- (1) 現在の日本において外国と条約を結ぶ仕事をする機関と、外国と結んだ条約を認める仕事をする機関の名前を漢字で答えなさい。
- (2) (1)は三権分立の一例ですが、このほかに現在の日本で採用されている三権分立の例として正しいものを、ア～カから2つ選びなさい。

- ア 衆議院で内閣不信任決議案が可決されたら、内閣はただちに総辞職しなければならない。
- イ 内閣は、臨時国会の召集を決定できる。
- ウ 天皇は内閣に対して、国事行為の助言と承認を与える。
- エ 最高裁判所の全ての裁判官は、内閣により指名される。
- オ 裁判所は、国会の定める法律が憲法に違反していないかを調べる。
- カ 国民は、最高裁判所の裁判官がその任に適しているかを審査する。

- (3) 隣り合い対立するAとBの2国があるとしします。両国の軍事力は同程度ですが、この先、相手国を信用し軍備を縮小するか、信用せず軍備を拡大するか、その選択の組み合わせによる結果をまとめたのが表3です。表から読み取れることとして正しいものを、次ページのア～オから1つ選びなさい。

表3 両国の選択とその結果

	B国 軍縮	B国 軍拡
A国 軍縮	両国とも軍事費を節約できる可能性が高く、地域の平和も保たれる。	A国：軍事費は節約できても、軍事力で差がつき、攻撃の危険に脅かされる。 B国：軍事費の負担は増えても、軍事力や外交で優位に立てる。
A国 軍拡	A国：軍事費の負担は増えても、軍事力や外交で優位に立てる。 B国：軍事費は節約できても、軍事力で差がつき、攻撃の危険に脅かされる。	両国とも軍事費の負担が増える可能性が高く、地域の緊張も高まり、戦争に発展した場合に被害が大きくなる。一方で、軍事力の差により戦争が始まる危険性は弱まる。

- ア 「軍縮」を選択して良い結果につながることはない。
- イ お互いに相手国の出方がわかれば、必ず「軍縮」を選択する。
- ウ お互いに相手国の出方がわかれば、必ず「軍拡」を選択する。
- エ 相手国に出しぬかれるのではという疑念があるかぎり、「軍縮」を選択するのは難しい。
- オ 「軍拡」の内容が核兵器を持つことである場合、「軍縮」「軍拡」がどの組み合わせになっても核保有が自国民を守ることにつながる。

- (4) 核兵器の開発、実験、保有、使用や使用するとおどすことなどを禁止する核兵器禁止条約が2021年に発効しましたが、日本は参加していません。唯一の被爆国で、核兵器も持っていない日本がこの条約に参加していない理由に、核保有国が主張する「核抑止論(核を保有することがかえって戦争抑止につながるという理論)」と、日本もその恩恵にあずかっているという考えがあります。核兵器に他の兵器と異なるどのような性質があるから、核を持つことが戦争を防ぐことにつながると考えられてきたのか、説明しなさい。

問 8 日本国憲法の平和主義は、前文と第9条に書かれていますが、そこに書かれていない内容はどれですか。ア～エから1つ選びなさい。

- ア 政府の行為によって、再び戦争が起こらないようにする。
- イ 武力で他国との争いを解決することはしない。
- ウ 核兵器を作らず、持たず、持ちこませない。
- エ 陸海空軍などの戦力を持たない。

問 9 1つの戦争が終わっても争いが解決するとは限りません。戦いが続いたり、より激しくなる場合もあれば、戦争の結果で、新たにさまざまな問題も生じています。

(1) 第二次世界大戦後、新たにイスラエルが建国されると、もともとその地に暮らしていたアラブ人(パレスチナ人)は居場所を奪われてしまいました。これをきっかけに、西アジアの諸国を巻き込んで何度も戦争が起きているパレスチナ問題は、現在も解決されないままです。次の図8は、パレスチナ人の子どもがイスラエルの戦車に石を投げている様子です。こうした写真や映像は、世界に衝撃を与え、パレスチナ問題への国際的な関心を高めました。この理由について述べた次の文の空欄【 】にあてはまる適切な語句を答えなさい。

図 8



(インサイド・アラビアより)

パレスチナの人々のイスラエル軍への【 1 】の方法が、石を投げるという原始的なやり方で、石と戦車は両勢力の【 2 】の差を象徴している。このように、パレスチナの人々の石を投げざるをえない苛酷な現実があきらかになったから。

(2) 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) によると、2021 年末時点で、世界で紛争や迫害で故郷や祖国を追われた人は 8930 万人に達しています。このうち、UNHCR に難民として支援されている人などの約 7 割は表 4 の 5 か国に集中しています。表 4 中の A と B の国についてそれぞれ下の説明文を読み、国名を答えなさい。

表 4 難民の出身国上位 5 か国(2021 年)

順位	国名	人数
1 位	シリア	約 680 万人
2 位	ベネズエラ	約 460 万人
3 位	A	約 270 万人
4 位	南スーダン	約 240 万人
5 位	B	約 120 万人

(UNHCR 日本「数字で見る難民情勢(2021)」より)

- A 2001 年に起きた同時多発テロの首謀者をかくまっているとして、タリバン政権だったこの国にアメリカ合衆国が軍事侵攻して攻撃をしました。新たな政権が誕生しましたが、その後も続くテロ活動で多くの人が難民になりました。日本人の中村哲医師がこの国の医療や農業の発展に尽力していました。
- B 長く軍事政権が続いていた国でしたが、アウン・サン・スー・チーさんらの運動で近年民主化が進みました。しかし 2021 年に軍のクーデターが発生し、国内が混乱しています。また、国民の大半が仏教を信仰するこの国では、イスラム教の少数民族であるロヒンギャが迫害され、数十万人が隣国などに難民として逃れています。

問10 駒場東邦中・高の周辺地域は、かつて日本軍の施設が多くあった場所でした。図 9・10 は 1939 年発行の 2 種類の地形図、図 11 は 2015 年発行の地形図で、それぞれ駒場東邦中・高の周辺地域を示したものです。3つの図から読み取れることを説明した文として誤っているものを、15 ページの A～C から 1 つ選びなさい。

図 9

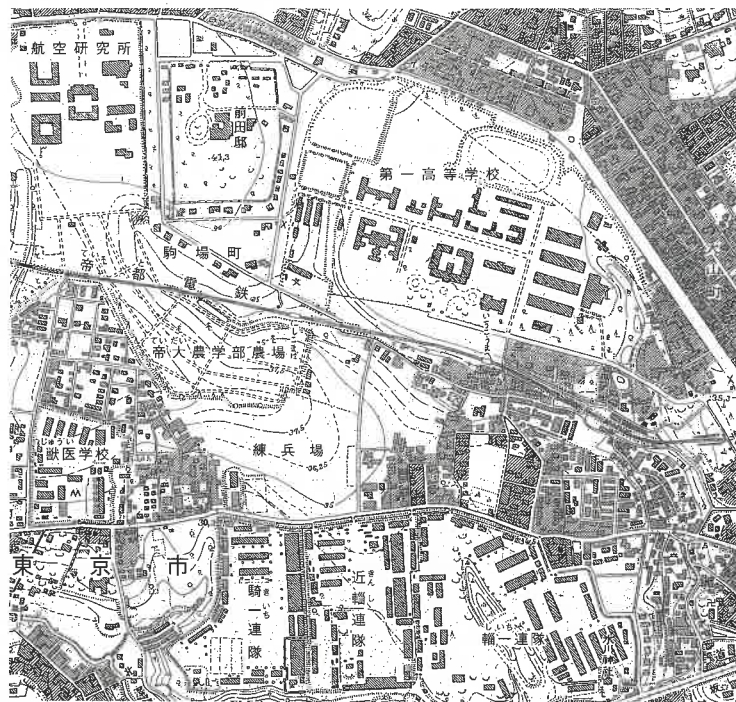
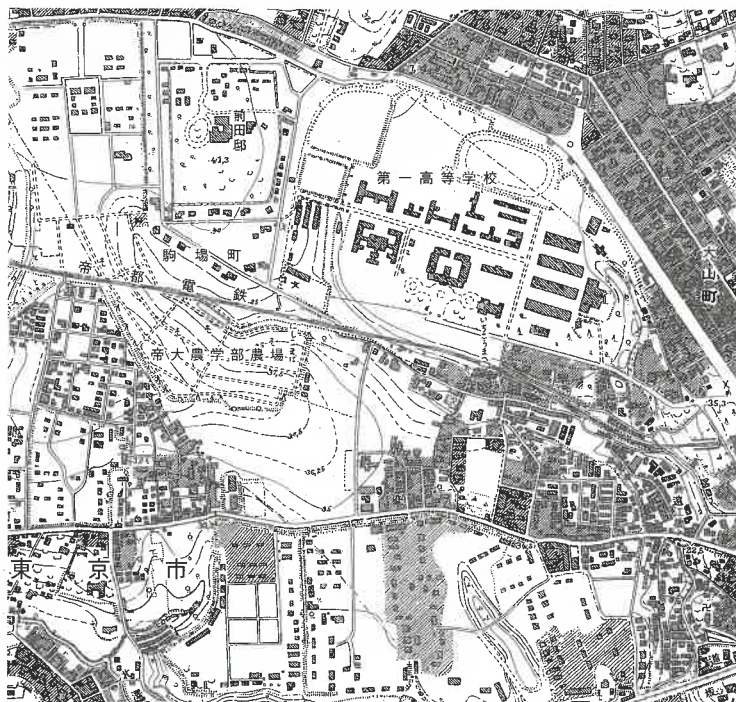


図 10



やまだ まこと せんじ かいびょう ずらんこう
(山田 誠『戦時改描図論考』より)

図 11



(国土地理院発行 2万5千分の1地形図より。縮尺は変更されています。)

- ア 1939年には帝都電鉄(現在の京王電鉄井の頭線)の駅が2つあったが、現在は1つになっている。
- イ 図9には詳しく描かれているのに、図10では名前が省略されたり、建物などが簡略化されているのは、主に日本軍の関連施設だったからである。
- ウ 帝都電鉄(京王電鉄井の頭線)の線路の南側には、戦後に高校が6校できた。
- エ かつて前田邸があった場所の南西の角に、現在、図書館がある。
- オ かつて練兵場があった場所には、現在、多くの住宅が建てられている。
- カ 駒場東邦中・高の北側に老人ホームが2つある。

